

みんなで、ワクワクするあしたへ。

# 県広報 とやま

特集  
1

富山県成長戦略

幸せ人口1000万

～ウェルビーイング先進地域、富山～を目指して

特集  
2

県勢が大活躍!

富山のアスリートたち

# 10



2021  
OCTOBER  
NO.498

令和3年10月3日発行

ママスキーは、未就学児のママを対象とした情報サイトや親子イベント、交流スペースの運営を通して、ママの毎日が楽しくなる環境づくりに取り組んでいます。また、子育てを楽しみ、自分らしく生きるママの姿を次の世代に伝えることで、ママに憧れる若者を増やすこともミッションの一つ。子育ては大変というイメージが、少子化の要因と代表の土肥さんは感じています。「多くのママが自分らしく生きるために、その選択肢を増やしていきたいですね」と話します。



## みんなが自分らしく生きられる富山県へ

富山県のポテンシャル、  
魅力を発信!

前田薬品工業株式会社  
代表取締役社長 前田大介さん



ヘルジアン・ウッドHP

施設は立山を望む田園に点在。  
設計は全て隈研吾氏



レストラン「The Table」。ミシュランガイド  
北陸2021年特別版で一つ星を獲得

立山を望む広々とした敷地に、ハーブ畑、アロマ工房、レストランなどを備える「ヘルジアン・ウッド」。運営する前田さんは「心身ともにアロマに救われた」体験から、薬都の製薬会社がアロマオイルを自ら抽出し、製品化することで、世界にも出せる新たな富山の素材になるのではないかと構想しました。来年は宿泊施設もオープンする予定。「富山には高いポテンシャルがある。富山の魅力を感じてもらったり、発信したりする場所にしていきたい」と、前田さんは思いを膨らませています。

楽しく子育てする  
ママを増やそう!

株式会社ママスキー  
代表取締役 土肥恵里奈さん



ママスキーHP

親子で楽しめるイベントやママ会を平日・週末問わず多数開催



ママが気軽に利用できる交流スペース「ママスキーハウス」も運営

お二人には、成長戦略会議の委員にご就任いただいています。

富山県知事政策局広報課  
<https://www.pref.toyama.jp/>





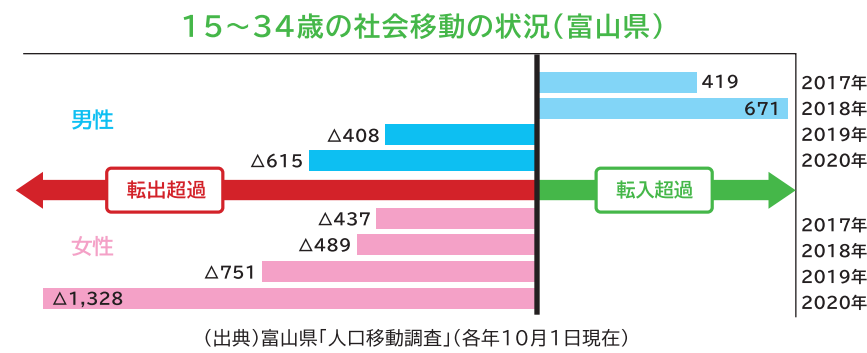
# 幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～を目指して

県では、「富山県成長戦略会議」での議論を踏まえ、8月に「富山県成長戦略中間とりまとめ」を公表するとともに、本県の成長戦略のビジョンとして、新田知事のメッセージとあわせて「幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～」を打ち出しました。県民が生き生きと自分らしく暮らし、そんな富山県に魅力を感じる多くの方が富山に集い、共に発展していくことを目指します。

ウェルビーイング(well-being):  
肉体的にも、精神的にも、社会的にもすべてが満たされた状態。「真の幸せ」

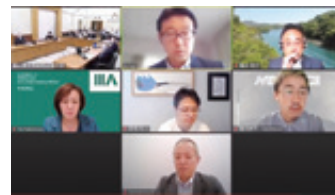
## なぜ今、成長戦略が必要なのか？

本県では、若い女性の県外流出が続いており、少子高齢化による経済収縮などが課題となっています。また、新型コロナが、人々の生活や経済社会を大きく変革させました。この変化を成長に向けた転機ととらえ、コロナを乗り越えた先の新時代における発展につなげていく必要があると考えています。



## 富山県成長戦略会議とは？

県では、新しい富山県のさらなる発展に向けたビジョンや戦略を策定するため、今年2月に「富山県成長戦略会議」を設置しました。会議の委員には、第一線で活躍する県内または本県ゆかりの実業家や専門家など計11名に就任いただきました。ベンチャー創業支援やDX(デジタルトランスフォーメーション)による新たな産業戦略、観光や移住促進を見据えたブランディング戦略など、幅広い分野について突き抜けた議論が行われ、7月に「中間報告」がとりまとめられました。県では、これを最大限尊重し、着実に実行していくため、成長戦略の柱、施策の方針や検討体制などについて「富山県成長戦略中間とりまとめ」として公表しました。



中間とりまとめ▶



### 成長戦略のビジョン『幸せ人口1000万』(知事メッセージ抜粋)

富山には、豊かな自然や水、おいしい食、安全な土地という『幸せの基盤』が揃っています。当たり前すぎて忘れてしまいがちですが、これは世界中の都市や地域を見ても、なかなか存在しない恵まれた環境です。

派手な商業施設や観光スポットではなく、暮らしという日常の中にある幸せの数々。市町村や県民の数だけ幸せの体験、幸せの景色があります。それらを一人ひとりが見つめ直し、価値として磨き、周りにシェアしていきましょう。そう、おすそわけです。

対面でもインターネットでも、おすそわけが広がることで、富山に在る幸せをもっと実感できるようになるはず。そうすれば、子育て世代も、新しい事業を興す人も、Uターン組も自然と増えていくでしょう。ここにしかない美しい自然や暮らし、産業に、新たな人や価値観、技術を掛け合わせることで、文化も経済も元気になっていく。結果的に、富山で暮らす人ももっと誇らしく、生きやすい地域になっていく。そんな循環をつくっていききたいのです。

これはチャンスです。いつまでも「県内人口100万人」という考え方に縛られていてはもったいない。そうではなく、幸せという大きな傘のもと「関係人口(※)1000万人」を目指しましょう。富山で暮らす人、仕事する人、よく訪れる人、生まれ育った人など愛着を持って関わるすべての人が、富山の仲間です。『幸せ人口1000万』これがビジョンです。一緒に新しい合言葉にいきましょう。



◀知事メッセージ(全文)は  
県ホームページでご覧いただけます

富山県知事 新田八朗

※関係人口:移住者でも観光客でもない、地域と継続的に多様な形でかかわる人々

## 「真の幸せ」(ウェルビーイング)中心の成長戦略

これからは、収入や健康といった外形的な価値だけでなく、自己の実現、周囲の人間関係や地域社会とのつながりなども含めて、自分らしく生き生きと生きられること、主観的な幸福度を重視した「真の幸せ」(ウェルビーイング)を目指すことが経済成長の目的となり、手段ともなる時代です。このため、県民のウェルビーイングの向上を図ることにより、次世代の価値を産む人材が富山に育ち、また、県外から引き寄せられて富山県に集積することを戦略の核に据えることとしています。

今後、成長戦略の中核となる以下の6つの柱に基づき、各種施策を検討していきます。



ウェルビーイングって何？

私たち県民にどんな関係があるの？

◎この件のお問合せは 県成長戦略室  
TEL.076-444-9609 FAX.076-444-3473

### Pick UP

#### 県内15市町村でビジョンセッションを開催！

本県の成長戦略については、県民の皆さんにわかりやすい言葉でお伝えし、『幸せ人口1000万』というビジョンを共有し、共に考え、ワンチームとなって取組みを進めていくことが重要と考えています。このため、知事が15市町村すべてを訪問し、本県の未来について、県民の皆さんと意見を交わしながら、共に考える「富山県成長戦略ビジョンセッション」を開催します。日頃感じていることや、ふと思ったことなど、率直なご意見一つ一つが本県の未来にとって重要です。幅広い年代、様々な立場の方々の参加をお待ちしています！

- 内容** ・知事から「中間とりまとめ」について説明  
・参加者の皆さんが、富山県の未来をテーマにグループワークで議論・発表  
・知事や成長戦略会議議長等と参加者の皆さんとの意見交換
- 開催日程** 市町村ごとに決まり次第、ご案内します。



富山県成長戦略ビジョンセッション

# 富山のアスリートたち

連日熱戦が繰り広げられたオリンピック、パラリンピックには、両大会合わせて、県勢としては過去最高の10競技に17人が出場し、私たち県民に大きな感動を与えてくれました。

## 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

オリンピックでは、柔道混合団体で向翔一郎選手が銀メダル、スケートボードストリートで中山楓奈選手が銅メダル。パラリンピックでは、車いすバスケットボールで宮島徹也選手、岩井孝義選手が銀メダル、ボッチャ団体で藤井友里子選手が銅メダルを獲得しました。メダリストの5人には、県民栄誉賞が贈られます。



競技	選手名
柔道(混合団体)、(男子90キロ級)	向 翔一郎
スケートボード女子(ストリート)	中山 楓奈
バドミントン男子(ダブルス)	嘉村 健士 園田 啓悟
サッカー女子	寶田 沙織
バドミントン男子(シングルス)	常山 幹太
バスケットボール男子	八村 塁 馬場 雄大
水球男子	稲場 悠介
水球女子	稲場 朱里
ホッケー男子	山下 学 村田 和麻
ハンドボール女子	佐々木春乃 横嶋 彩
車いすバスケットボール(男子)	岩井 孝義 宮島 徹也
ボッチャ(団体)、(個人)	藤井友里子

## 富山県から未来のアスリートを発掘・育成・応援！

県では、スポーツ能力に優れた児童を見出し、将来のスポーツ界を担う人材や全国、世界の檜舞台で活躍できる選手の育成をサポートしていくため、「未来のアスリート発掘事業」に取り組んでいます。今夏の東京オリンピックで活躍した八村塁選手・馬場雄大選手(バスケットボール)、寶田沙織選手(サッカー)など、これまでに多くの先輩アスリートを輩出しています！



PR動画も公開中！  
ぜひご覧ください

### Pick UP

#### 「未来のアスリート発掘事業」17期生を募集！

対象:小学5年生(令和3年4月現在)  
定員:約70名(1次選考(書類)・2次選考(測定会)あり)  
募集期間:10月中旬～11月上旬  
活動期間:令和4年1月～令和5年3月(月1回土曜夕方)※予定  
活動場所:富山県総合体育センター 他



富山県体育協会 未来のアスリート

◎この件のお問合せは 県スポーツ振興課 TEL.076-444-3458 FAX.076-444-4617



### 県政クイズ

○の中に数字を入れてください。

富山県の成長戦略のビジョンは、「幸せ人口〇〇〇〇万」。

## 正解者の中から20名の方に「富富富」(2キロ)をプレゼント

はがき応募①～⑦の項目を全て記載のうえ、下記宛先まで。当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。①クイズの答え、②本紙の感想、③郵便番号、④住所、⑤電話番号、⑥氏名、⑦年齢 ※ご記入いただいた個人情報、厳正な管理のもとで取り扱い、アンケート集計とプレゼント発送にのみ利用します。



WEBでも応募できるようにしました！



宛先/〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課 「県広報とやま10月号クイズ係」 締切/10月31日(日)必着  
◎前回(8月号)の答え…「SDG」応募総数919人 正解者数919人 たくさんご応募ありがとうございました。

上記の応募フォームからご参加ください



## 「富山県産品購入ポイント制度」応募受付中!

“県民ぐるみで県産品を大きく育てる地産地消運動”の一環として、県民の皆様へ県産品に広く親しんでいただけるよう、「富山県産品購入ポイント制度」を実施しています。富山県産の米、肉、魚、野菜などの生鮮食品や加工食品、花や球根、木製品に貼ってある「地産地消シール」や「価格ラベル」などを集めて応募すると、抽選でとやまの特産品をプレゼント!

**期間** ~11月7日(日) **賞品** とやまの特産品 計2,500名(抽選)

**応募方法** 対象シールやラベルを応募用紙に貼付し、①応募箱に入れる、②郵送、③スマートフォンアプリ「食ベトクとやま」を使ってデジタル応募のいずれかの方法で応募できます。応募用紙や応募箱は、県内のスーパーマーケットや青果店、直売所などに設置してあります。

詳細はホームページをご確認ください。

令和3年 富山県産品購入



◎問合せ先:県農林水産企画課 TEL.076-444-9622

## 新観光ルート(通称:黒部ルート)名称募集中!

県では、2024年(予定)の黒部ルートの一般開放・旅行商品化に向け、「樺平~黒部ダム間(通称:黒部ルート)」の名称を募集しています。皆さまに長く親しまれる素晴らしい名前となるよう、多くのご応募をお待ちしています。

**期間** ~10月31日(日) 消印有効

**応募方法** WEBサイト、郵便ハガキ、FAX (一人一点)

**賞品** 採用された名称の応募者から抽選  
**新ルートの無料招待券ペア3組(副賞:旅行券10万円分)**  
 全応募者から抽選  
**県産品を選べる「トヤマカード」(5,000円相当)10名**  
**「黒部宇奈月カレーセット」(5,000円相当)10名**(提供:黒部市)



詳しくは、公式WEBサイトをご覧ください。

黒部ルート 名称募集

◎問合せ先:県観光振興室 TEL.076-444-4498

## 新型コロナワクチン Q & A



**Q** ワクチンにはどのような効果がありますか?

**A** 発症を予防する高い効果があり、また、重症化を予防する効果が期待されています。県内では、ワクチン接種済みの方では発症が97%減少していました。

**Q** 若者は感染しても重症化するリスクが少ないようですが、それでも接種した方がよいですか?

**A** 重症化とは、人工呼吸器をつけるほど重篤な状況を指します。若い方が亡くなる例は少ないですが、**高熱が出たり、後遺症が残ったりと、つらい思いをされるのは若い方も同じです。**

## 雇用のトラブルでお困りの方へ

~10月は「個別労働関係紛争処理制度周知月間」です~

県労働委員会では、個々の労働者と使用者との間で発生した雇用をめぐる様々なトラブル(個別労働関係紛争)に関する労働相談を行っています。また、そのトラブルの自主解決が困難な場合に、中立・公正の立場から解決のお手伝いをする「あっせん」を行っています。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

たとえば、こんなトラブルのとき

- 解雇されたが、納得できない。
- 職場で上司や同僚から嫌がらせ(ハラスメント)を受けている。
- 期間途中で、派遣契約を打ち切られた。
- 賃金を一方的に減らされた。
- やむを得ない事情で従業員に配転命令を出したが、拒否されている。など

**対象** 県内に所在する事業所の労働者及び事業主

相談料  
無料



◎問合せ先:県労働委員会事務局 TEL:076-444-2172

## 料理レシピ サンマときのこの南蛮漬け

秋を代表する魚の秋刀魚(サンマ)。脂がたっぷりとのり、一番おいしい時期です。サンマに含まれるアミノ酸は体内に吸収されやすいとされ、良質なタンパク質やビタミン、カルシウム、鉄分なども豊富で栄養満点。いろいろな料理で楽しみたいですね。

**【材料・分量(4人分)】 1人分/約358kcal**

サンマ…3尾、生しいたけ…4個、まいたけ…1/2パック、玉ねぎ…1個、塩こしょう…少々、片栗粉…適量、サラダ油(揚げ油)…適量、Aしょうゆ…大さじ2、砂糖…大さじ1、酒…大さじ2、酢…大さじ3、白だし…小さじ1、赤唐辛子(輪切り)…適量、みりん…大さじ3、水…100CC



- ①サンマは頭と内臓を取り除いて洗い、好みの大きさに切り水気を拭き、塩こしょうをして片栗粉(小麦粉でも可)をまぶす。
- ②Aを混ぜ合わせる。
- ③しいたけとまいたけは食べやすい大きさに切り、玉ねぎは薄切りにして、薄く油をひいたフライパンで炒める。しんなりしたらAを入れて一煮立ちさせ、器に移す。
- ④フライパンを紙などで拭き取り、油を入れて再度火にかけ①を中温でじっくり揚げる。油をきって③に入れて冷ます。3時間程度漬け込むとよく味が染みる。

<協力>朝日町食生活改善推進協議会

富山県では、健康寿命日本一を目指しています。健康寿命をのばすため、正しい生活習慣、食習慣を心がけましょう。



越中とやま 食の王国  
Toyama Food Kingdom

富山のおいしいを発見。富山県の食文化を伝える公式サイト。「越中とやま 食の王国」



## 子育て支援情報

### インフルエンザ予防接種の費用を助成します



**対象** 生後6ヶ月以上の未就学児

**助成金額** 上限3千円/回(1人2回まで)  
(接種料が3千円に満たない場合は、接種料が助成金額になります。)

**期間** 令和4年1月31日までに受けた予防接種が対象

**対象医療機関** 県HP(右二次元コード)でご確認ください。



◎問合せ先:県インフルエンザ予防接種助成事業事務局

TEL.076-482-4454(平日9:00~17:00)

※小学生、中学生等には市町村の助成制度がある場合があります。

詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

## ◆県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら

〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課あて  
TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478

E-mailは右記のお問い合わせ  
フォームよりお送りください



「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折り込みにより各家庭にお届けするほか、県の各施設や市役所・町村役場、図書館のほかコンビニエンスストア(一部)や郵便局でも配布しています。また、本号とバックナンバーは県のホームページで閲覧できます。県広報とやま

◎「県広報とやま」には点字版と音声版もご用意しています。左記までお問い合わせのうえ、ぜひご利用ください。

令和3年10月3日発行 企画・発行 富山県知事政策局広報課(富山市新総曲輪1-7) 編集協力(株)チューエツ  
 ※「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆油インキと再生紙を使用しています。※下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、関キョウエイアドインターナショナル(TEL.03-5860-9461)までお問い合わせください。

県政やイベントの情報などを発信しています。

「富山県広報課」SNS  
@pref\_toyama

「富山県LINE」  
@toyamaken



友だち登録は  
こちらから▶

